



2026年5月
小学部自立活動担当

保護者のみなさま、いつも自立活動の宿題のチェックや、お子さんとの取り組みなど、ご協力くださりありがとうございます。今年度より「言の葉(ことのは)」というタイトルのおたよりを学期に1回程度お届けします。お子さんと一緒に読みながら話し合っただけであればありがたいです。

くち 口じゃんけんで口周りの筋トレをしています！

低学年では授業のはじめに、口でじゃんけんをして、口周りの筋肉を使うようにしています。

子どもたちにも「発音の勉強は口の体育です」と伝えています。口じゃんけんのルールは、手のじゃんけんと同じです。

「さいしょはグー」というかけ声から始め、「じゃんけんポイ」のリズムに合わせて、どの口形を出すかを瞬時に決めて出し合います。あいこのときは、「あいこでしょ」のタイミングでまた口形を作って出さなくてははいけません。相手につられないように、後出しにならないようにリズムカルに口形を作って出すことは、低学年の子どもたちにとっては難しいことです。それでも、何回も練習を重ねていくと、次第に口じゃんけんをすることがスムーズにできるようになります。ご家庭でも、ちょっとした時間にお子さんと口じゃんけんをして、口周りの筋トレを試してみたいでしょうか。



だじゃれでことば遊びの楽しさを！

1階の廊下を歩いていたら、2年生の図工の作品が展示されていました。作品だけではなく、タイトルにひかれ、思わず足を止めました。



「つんで ならべて びっくりしたわー」
「びっくりしたわー」の「たわー」と「タワー」を掛け合わせて作られたタイトルですね。図工担当の教員にタイトルについて尋ねたところ、教科書に載っている活動名であることがわかりました。教科書編集者もことば遊び

を楽しんでいるということがわかり、とても嬉しくなりました。2年生の子どもたちは、粘土を積んだり並べたりしてタワーを制作している過程で、たくさんの「びっくりしたわー」を経験したのだらうと思いを馳せました。最近、スーパーマーケットやコンビニエンスストアに行くと、だじゃれを意識した商品名や看板、チラシなどをよく見かけます。お出かけをする際には、お子さんとだじゃれ探しを楽しんでみてはいかがでしょうか。面白いだじゃれを発見したら教えてください。